

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成24年 3月22日

リコール届出番号	2913	リコール開始日	平成24年3月23日
届出者の氏名又は名称	株式会社 KCM 問い合わせ先：プロダクトサポート部 代表取締役社長 三河内 正 TEL 079-495-3340		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料パイプ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機の燃料装置において、燃料パイプと燃料フィルターの組合せによる強度評価が不足していたため、共振を起こし許容値を超える応力が発生する可能性がある。そのため、当該燃料パイプに亀裂が生じ、燃料が漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料パイプを対策品と交換する。		
不具合件数	10件	事故の有無	無
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ユーザーを全て把握しているので、直接訪問して通知する。 ・自動車分解整備事業者：ユーザーを全て把握しているので、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車には、運転席左ドア開口部のストライカー付近に NO.2913 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
川崎	SB-50C3	50ZV	50C3-0331～50C3-1096 平成17年7月29日～平成22年10月22日	411台	
コベルコ	SB-RL05	LK120Z-5	50C3-0338～50C3-1088 平成17年8月25日～平成22年12月7日	148台	
トヨタ	SB-4SDT30	4SDT30	50C3-0339～50C3-1027 平成17年9月1日～平成22年5月27日	28台	
	(計3型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成17年7月29日～平成22年12月7日	(計587台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲については、対象とならない車両も含まれている場合があります。